

# 平成30年度 指導者のための健康・栄養セミナー報告

## (日本栄養士会・宮城県栄養士会)

### ① 乳酸菌の免疫調節機能性 ～イムノジェニクスのパワー～

講師 東北大学大学院農学研究科 准教授 北澤 春樹 氏

### ② (ライブオンセミナー)

わたしたちの健康を支える免疫と乳酸菌

講師 東京都健康長寿医療センター研究所 副所長 新開 省二 氏

平成30年11月18日に、仙台市宮城野区榴ヶ岡のアゼリアヒルズ17Fアゼリアホールにて「平成30年度 指導者のための健康栄養セミナー」が開催されました。本セミナーでは、「栄養と免疫」をテーマに、乳酸菌と免疫に関する講話2題が行われました。午前は北澤春樹氏より「乳酸菌の免疫調節機能性 ～イムノジェニクスのパワー～」の講話をいただきました。午後は新開省二氏による「わたしたちの健康を支える免疫と乳酸菌」の講話が、ライブオンセミナー(東京の講演会場からの中継を視聴)で行われました。



午前の講話では北澤氏より、食品機能や保健機能食品の概要等の説明が行われた上で、乳酸

菌の生体内での働き、イムノジェニクスのメカニズム、乳酸菌B240の特徴、乳酸菌と免疫に関する研究が健康長寿社会の実現に必要なことが紹介されました。



午後の講話はライブオンセミナーとして、東京の講演会場からの中継映像が配信され、全国各地のセミナー会場で上映されました。講師の新開氏より、防衛体力の重要性、乳酸菌B240の特徴と臨床試験で解明された機能、防衛体力を高める方法についての解説が行われました。講話終了後に各地のセミナー会場より寄せられた質問に対し、新開氏がコメントされていました。

最後に、大塚製薬株式会社の吉元修氏より情報提供として、講話でも紹介された乳酸菌 B240 を用いた自社製品の紹介などが行われました。

今回紹介された乳酸菌 B240 は、タイ北部で伝統的に食されている発酵茶「ミヤン」から発見された植物由来の乳酸菌です。日本での臨床試験において、B240 の摂取により、粘膜免疫を高めることや、風邪の予防効果が確認されました。B240 の機能や効果について、幅広く学ぶことができました。今後、栄養士・管理栄養士が業務を行う上で参考になる知見や情報を得ることができました。

(文責 栗山 孝雄)